



東京タワー、新幹線、東京オリンピック、大阪万博など…
 昭和の高度経済成長に湧く日本の裏側で発生し、
 やがて全国が騒然となった四大公害をめぐる
 戦後社会の光と影を読み解くパネル作品。

貴重な写真でたどる

平成30年度パネル巡回展



昭和30～40年代の日本、高度経済成長の光と影

新潟県 (制作 一般社団法人 あがのがわ環境学舎)

躍進する日本経済の陰で、四大公害が投げかけた問い

日本の高度成長期の光と影の歴史をテーマとしたパネル展を、下記の各施設で開催します。<観覧無料>

●パネル巡回展スケジュール

●開催期間 2018. 12/4 ~ 2019. 3/28

展示期間	展示施設	展示時間・備考
12/4(火)~12/17(月)	狐の嫁入り屋敷	9:00 ~ 17:00 毎週木曜休館
12/12(水)~12/26(水)	五泉市立図書館	9:30 ~ 18:30 土曜・日曜9:30~17:00 毎週月曜休館
12/26(水)~1/6(日)	北方文化博物館 屋根裏ギャラリー	9:00 ~ 16:30 正面受付側から入場
1/8(火)~1/20(日)	新潟市北区文化会館	9:00 ~ 21:00 1/15(火)休館
1/11(金)~1/20(日)	安田ショッピングセンター ウインディ	9:00 ~ 20:00
1/23(水)~2/6(水)	新潟市東区役所 南口エントランスホール	8:00 ~ 18:00
2/2(土)~2/17(日)	阿賀野市立図書館	9:30 ~ 16:30 2/4(月)休館
2/13(水)~2/27(水)	新潟国際情報大学 新潟中央キャンパス	9:00 ~ 20:30 土曜・日曜9:00~17:00
2/19(火)~3/4(月)	新潟市秋葉区文化会館	9:00 ~ 21:30 2/25(月)休館
3/5(火)~3/20(水)	阿賀町役場鹿瀬支所ロビー	9:00 ~ 16:30 毎週土曜・日曜休館
3/14(木)~3/28(木)	江南区文化会館内 江南区郷土資料館	10:00 ~ 19:00 毎週金曜休館 日曜・祝日10:00~17:00

主催: 新潟県 共催: 新潟市・五泉市・阿賀野市・阿賀町

企画
お問合せ先



一般社団法人
あがのがわ環境学舎

〒959-2221 新潟県阿賀野市保田 3866 番地 1 TEL&FAX 0250-68-5424

昭和の高度経済成長期の繁栄と四大公害の軌跡をたどる



三種の神器、東京タワー、新幹線の開通、東京オリンピック、GNP西側第2位、大阪万博開催など…「もはや戦後ではない」と言われた昭和30年代から、オイルショックが発生する昭和40年代後半までの間、日本社会が高度経済成長の繁栄に湧く裏で発生していた、新潟水俣病を含む四大公害の悲劇。その光と影の軌跡をたどるパネル作品です。

過去の作品(一部)のご紹介

展示を希望される方や団体には、無料で貸し出しております。
詳しくは右記までお問い合わせください。

お問合せ先 **あがのがわ環境学会** 一般社団法人
〒959-2221 新潟県阿賀野市保田 3866 番地 TEL&FAX 0250-68-5424



貴重な写真でたどる 阿賀野川の川業(舟漕ぎ)が盛んだったあの頃
～川業の隆盛と衰退、新潟水俣病の影、阿賀野川の現在～



貴重な写真でたどる 阿賀野川上流域を巡る近代産業の変遷
明治・大正・昭和～近代産業がたどった光と影の縮図



懐かしい写真で振り返る 阿賀野川・光と影の近代ものがたり
～イザベラ・バードから近代産業まで～



阿賀野川と銅山、ダム、そして高度成長の果てに
～大河と近代産業が織りなした光と影～



阿賀野川と大地が織りなす光と影【後編】
～大河と共に生きてきた半農半漁の地域～



阿賀野川と大地が織りなす光と影【前編】
～大河と共に生きてきた松浜・横越～



阿賀野川と共に生きたあの頃
～風土と歴史が織りなす光と影～



鹿瀬・昭和電工・阿賀野川
～光と影を織りなしてきた歴史～



正式名称「阿賀野川流域地域フィールドミュージアム事業」(略称「FM事業」)。阿賀野川流域の各地域が今も続く新潟水俣病と向き合い、それを乗り越えるような「人と人の絆」や「人と自然の関係」を紡ぎ直すため、流域の住民・行政・民間団体が手を取り合い、「新しい流域づくり」を目指して始まったプロジェクト。